

定期作況報告

(第1号 平成19年5月20日現在)

北海道立上川農業試験場

1. 気象概況

平成18年11月から平成19年5月中旬までの気象は次のとおりである(表2)。

平成18年

11月上旬：最高気温は平年より3.8 高く、最低気温も平年より0.8 高かった。降水量は平年より13.8mm多かった。日照時間は平年より7.3時間多かった。

11月中旬：最高気温は平年より1.0 高く、最低気温も平年より1.5 高かった。降水量は平年より15.1mm少なかった。日照時間は平年より2.9時間多かった。

11月下旬：最高気温は平年より0.3 高く、最低気温も平年より1.8 高かった。降水量は平年より9.8mm少なかった。日照時間は平年より7.9時間少なかった。

12月上旬：最高気温は平年より1.6 低く、最低気温も平年より0.6 低かった。降水量は平年より8.6mm多かった。日照時間は平年より11.6時間少なかった。

12月中旬：最高気温は平年より1.2 高く、最低気温も平年より1.5 高かった。降水量は平年より23.3mm少なかった。日照時間は平年より1.3時間多かった。

12月下旬：最高気温は平年より3.6 高く、最低気温も平年より4.8 高かった。降水量は平年より12.6mm少なかった。日照時間は平年より0.2時間多かった。

平成19年

1月上旬：最高気温は平年より3.6 高く、最低気温も平年より2.7 高かった。降水量は平年より9.5mm多かった。日照時間は平年より4.7時間少なかった。

1月中旬：最高気温は平年より0.8 高く、最低気温も平年より3.8 高かった。降水量は平年より15.0mm多かった。日照時間は平年より12.0時間少なかった。

1月下旬：最高気温は平年より1.6 高く、最低気温も平年より1.9 高かった。降水量は平年より7.2mm少なかった。日照時間は平年より8.5時間多かった。

2月上旬：最高気温は平年より2.5 高く、最低気温は平年より2.3 高かった。降水量は平年より8.2mm多かった。日照時間は平年より3.6時間少なかった。

2月中旬：最高気温は平年より2.3 高く、最低気温も平年より1.0 高かった。降水量は平年より5.4mm少なかった。日照時間は平年より11.4時間多かった。

2月下旬：最高気温は平年より0.9 高く、最低気温も平年より0.4 高かった。降水量は平年より3.5mm少なかった。日照時間は平年より9.4時間多かった。

3月上旬：最高気温は平年より1.4 高く、最低気温も平年より2.1 高かった。降水量は平年より17.7mm少なかった。日照時間は平年より10.9時間多かった。

3月中旬：最高気温は平年より0.8 低く、最低気温は平年より0.6 高かった。降水量は平年より1.2mm多かった。日照時間は平年より0.3時間少なかった。

3月下旬：最高気温は平年より0.7 高く、最低気温も平年より1.4 高かった。降水量は平年より2.6mm少なかった。日照時間は平年より8.9時間多かった。

4月上旬：最高気温は平年より0.1 低く、最低気温は平年より1.9 高かった。降水量は平年より6.1mm多かった。日照時間は平年より0.8時間少なく、平年対比99%であった。

4月中旬：最高気温は平年より3.1 低く、最低気温も平年より2.3 低かった。降水量は平年より17.4mm少なかった。日照時間は平年より4.7時間多く、平年対比109%であった。

4月下旬：最高気温は平年より0.2 高く、最低気温は平年より0.7 低かった。降水量は平年より10.1mm多かった。日照時間は平年より23.4時間多く、平年対比149%であった。

5月上旬：最高気温は平年より1.3 高く、最低気温も平年より1.3 高かった。降水量は平年より5.5mm少なかった。日照時間は平年より16.7時間少なく、平年対比70%であった。

5月中旬：最高気温は平年より2.6 低く、最低気温も平年より0.6 低かった。降水量は平年より13.7mm少なかった。日照時間は平年より21.2時間少なく、平年対比62%であった。

根雪終は4月11日で、平年より2日早く、積雪期間は平年より8日短かった。耕鋤始は4月16日で平年より6日早かった。晩霜は5月20日時点での暫定値で平年並の5月10日である（表1）。

表1 季節

	初霜 (前年)	降雪始 (前年)	根雪始 (前年)	根雪終 (月日)	積雪期間 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)	晩霜 (月日)
本年	10.13	11.01	11.29	4.11	134	4.27	4.16	(5.10)
平年	10.11	10.23	11.23	4.13	142	4.23	4.22	5.10
比較	2	9	6	2	8	4	6	(0)

注1) 本年は平成18～19年の値。

2) 根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は比布園場の観測値。平年は過去10か年の平均値。

3) 初霜、降雪始、降雪終、晩霜は旭川地方気象台による旭川市の観測値。平年は過去10か年の平均値。ただし、晩霜は5月20日時点での暫定値。

4) 印は平年に比べて早いあるいは短いを示す。

表2 気象表

年 月旬	最高気温()			最低気温()			平均気温()			降水量(mm)				降水日数(日)			日照時間(hr)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	(%)	本年	平年	比較	本年	平年	比較	(%)
2006上	12.4	8.6	3.8	2.1	1.3	0.8	7.2	4.6	2.6	50.0	36.2	13.8	138	5.0	6.4	1.4	29.9	22.6	7.3	133
11中	4.8	3.8	1.0	-0.5	-2.0	1.5	1.9	0.9	1.0	26.5	41.6	15.1	64	6.0	6.8	0.8	18.8	15.9	2.9	118
下	3.2	2.9	0.3	-1.8	-3.6	1.8	0.6	-0.5	1.1	32.0	41.8	9.8	77	6.0	6.6	0.6	12.7	20.6	7.9	62
12上	-3.1	-1.5	1.6	-8.5	-7.9	0.6	-5.4	-4.4	1.0	39.5	30.9	8.6	128	10.0	7.9	2.1	7.4	19.0	11.6	39
中	-1.5	-2.7	1.2	-8.1	-9.6	1.5	-4.3	-5.8	1.5	11.5	34.8	23.3	33	5.0	7.5	2.5	14.9	13.6	1.3	110
下	-0.4	-4.0	3.6	-6.8	-11.6	4.8	-3.4	-7.4	4.0	15.0	27.6	12.6	54	3.0	7.9	4.9	18.1	17.9	0.2	101
2007上	-1.2	-4.8	3.6	-10.6	-13.3	2.7	-5.1	-8.6	3.5	32.0	22.5	9.5	142	5.0	6.5	1.5	18.1	22.8	4.7	79
1中	-4.4	-5.2	0.8	-10.5	-14.3	3.8	-7.0	-9.3	2.3	30.0	15.0	15.0	200	9.0	5.1	3.9	12.8	24.8	12.0	52
下	-3.3	-4.9	1.6	-11.8	-13.7	1.9	-7.2	-8.8	1.6	15.5	22.7	7.2	68	6.0	6.3	0.3	39.9	31.4	8.5	127
2上	-1.7	-4.2	2.5	-10.9	-13.2	2.3	-5.6	-8.2	2.6	24.5	16.3	8.2	150	9.0	5.4	3.6	30.2	33.8	3.6	89
中	-1.4	-3.7	2.3	-12.5	-13.5	1.0	-6.4	-8.0	1.6	15.0	20.4	5.4	74	7.0	5.8	1.2	45.5	34.1	11.4	133
下	-0.7	-1.6	0.9	-11.9	-12.3	0.4	-5.6	-6.7	1.1	11.5	15.0	3.5	77	3.0	3.9	0.9	47.0	37.6	9.4	125
3上	0.3	-1.1	1.4	-9.0	-11.1	2.1	-4.0	-5.6	1.6	6.0	23.7	17.7	25	3.0	6.0	3.0	53.3	42.4	10.9	126
中	0.6	1.4	0.8	-7.5	-8.1	0.6	-3.1	-3.0	0.1	18.0	16.8	1.2	107	7.0	5.4	1.6	41.4	41.7	0.3	99
下	4.5	3.8	0.7	-3.5	-4.9	1.4	0.4	-0.4	0.8	12.0	14.6	2.6	82	8.0	4.4	3.6	58.8	49.9	8.9	118
4上	6.4	6.5	0.1	-1.4	-3.3	1.9	2.4	1.8	0.6	19.5	13.4	6.1	146	4.0	3.5	0.5	51.2	52.0	0.8	99
中	7.3	10.4	3.1	-2.3	0.0	2.3	2.5	5.1	2.6	6.0	23.4	17.4	26	2.0	3.7	1.7	54.1	49.4	4.7	109
下	13.2	13.0	0.2	0.8	1.5	0.7	6.9	7.2	0.3	26.0	15.9	10.1	164	3.0	2.9	0.1	70.7	47.3	23.4	149
5上	16.5	15.2	1.3	4.3	3.0	1.3	10.6	9.0	1.6	33.5	39.0	5.5	86	6.0	3.7	2.3	39.3	56.0	16.7	70
中	15.7	18.3	2.6	5.5	6.1	0.6	10.4	12.2	1.8	11.5	25.2	13.7	46	4.0	3.5	0.5	34.4	55.6	21.2	62
下																				

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10か年の平均値。

3) 印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1) 水 稲 平年並

事由：

播種は平年に比べ中苗で平年並の4月16日、成苗で平年より2日早い4月12日に行った。出芽器使用による出芽の揃いは良好であった。出芽後の生育も概ね良好であった。

移植は平年より1日早い5月18日に行った。移植時の草丈は各品種、苗とも平年に比べやや高く、主稈葉数および地上部乾物重はほぼ平年並であった。

これらのことから、目下の作況は「平年並」である。

表3 5月18日における苗素質

品 種 苗	草 丈 (cm)			主稈葉数 (枚)			地上部乾物重 (g/100本)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)
きらら397 中苗	12.7	10.9	1.8	3.3	3.2	0.1	2.27	2.25	0.02	101
ほしのゆめ 中苗	12.6	11.7	0.9	3.1	3.1	0.0	2.31	2.21	0.10	105
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
きらら397 成苗	11.7	11.2	0.5	4.3	4.1	0.2	3.93	3.92	0.01	100

注1) 平年値は平成12～18年7カ年のうち平成13年(最豊年)、平成15年(最凶年)を除いた5カ年の平均を用いた。

2) 印は平年に比べて減を示す。

苗代耕種概要：

育苗様式：中苗は箱マット苗、成苗は成苗ポット苗を使用。

施 肥：床土(人工床土)はN、P₂O₅、K₂O成分をm²当たり中苗で各々6.0g、12.0g、10.2g、成苗で各々3.0g、7.2g、3.0g施用。成苗の置床はN、P₂O₅、K₂O成分をm²当たり各々27.0g、34.0g、18.0g施用。

なお、中苗は箱当たりN成分1.0gを2回追肥。

播 種 量：中苗；100g、成苗；35g(箱、枠当たり乾物重)

播 種 日：中苗；4月16日、成苗；4月12日

2) 秋まき小麦：平年並

事由：積雪期間は134日であり平年より8日短かったが、越冬茎歩合と雪腐病発病度は平年並であった。雪腐病の菌種は主に雪腐褐色小粒菌核病と紅色雪腐病であった。現在のところ、草丈が平年よりやや高く、茎数は概ね同程度である。

したがって、目下の作況は「平年並」である。

表4. 5月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名	越冬茎歩合 (%)			雪腐病発病度			草 丈 (cm)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ホクシン	91.2	94.0	2.8	34.4	36.5	2.1	41.4	38.0	3.4

品 種 名	茎 数 (本 / m ²)		
	本 年	平 年	比 較
ホクシン	1172	1194	22

注1) 平年値は、前7か年中、平成13年、14年(収穫年度)を除く5か年の平均値。

2) は平年より減を示す。

3) 雪腐病発病度の調査は4月15日に行った。

3) ばれいしょ 植付けは、平年(5月8日)より3日遅い5月11日に行った。

注) 平年値は、前7か年中、平成14年、16年を除く5か年の平均値。

表5．各作物の耕種概要

作物名	前作物	畦 巾 cm	株 間 cm	1株 本数 (本)	播種 粒数 本/m ²	株数 (株/ 10a)	施 肥 量 (kg / 10 a)				
							N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	緑肥ひまわり	30	-	-	255	-	4.0+6.0	10.0	6.0	2.5	-
大豆	(5月20日時点で未播種)										
小豆	(")										
ばれいしょ	とうもろこし	75	30	1	-	4444	9.6	19.2	13.4	4.8	-